

2022年度 秋冬 徳島大学社会連携公開講座

外国につながる人たちとの共生に向けて、
これからの徳島に求められること
～保育・学校・職場・地域での経験から考える～

実施方法 ハイブリッド（Zoom開催及び徳島大会場）

実施主体 徳島大学人と地域共創センター
公益財団法人 徳島県国際交流協会（TOPIA）
独立行政法人国際協力機構四国センター（JICA四国）

申込締切 8月24日（水）17時（必着）

定員 60名（対面:30名・オンライン:30名）

天候(台風)や新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては会場での対面講座は中止し、オンライン開催のみで実施する可能性があります。



参加費無料

第1回 11/10(木)18:30～20:00

「日本・徳島における外国人住民との共生社会に向けて」

JICA四国: 大森美和 / 徳島県国際交流協会: 野水祥子・長田有加里

第2回 11/18(金)18:30～20:00 * 第2回のみ金曜開催となります

「幼児～学童期の子育てと、生活・仕事を通じた経験から」

韓国語講師/TOPIA国際理解支援講師: 車載貞(チャゼジョン)



第3回 11/24(木)18:30～20:00

「外国につながる子どもを取り巻く環境と日本語支援」

JTMとくしま日本語ネットワーク 日本語指導部長: 玉置房



第4回 12/1(木)18:30～20:00

「いきなり日本の小学生になった私

～《Best of the both world》に込めた思い～

Best of the both world<BOBW> 代表: 匹田キーシャ



第5回 12/8(木)18:30～20:00

「みんなちがうが面白い～異文化が混ざり合う保育～」

保育教諭/JICA海外協力隊経験者: 森早苗



第6回 12/15(木)18:30～20:00

「地域における日本語の学びと心のよりどころ」

つるぎ町多文化共生を考える会「ともに」会長: 西岡真弓

吉野川市国際交流協会会長: 萩森健治



本講座では、徳島県における在留外国人との共生について考えます。

講座概要

徳島県には現在約80の国・地域から6,500人を超える人たちが暮らしています。外国人の日本定住の可能性が広がり、さらにウクライナ情勢による避難民の定住支援も展開される中、今後多文化共生の推進がより一層求められています。本講座では県内の保育・学校・地域・職場などにおいて在留外国人支援に取り組む関係者や当事者の事例を紹介します。様々な外国につながる方たちとの共生に向けて徳島に求められることを、皆さまと一緒に考えていきたいと思えます。ぜひご参加ください。

主催者紹介

本講座は、開発途上国で培った国際協力経験をもとに、国内で増える外国人と地域住民の共生などを通して、開発途上国の経済発展と日本国内の地域活性化に繋がる事業を展開してきたJICA(国際協力機構)と、県内在住外国人の支援や県民に対する国際理解に通ずる事業などを展開し、県内の異文化理解・多文化共生社会の推進に取り組んできたTOPIA(徳島県国際交流協会)、そして徳島大学が連携して実施します。

お申込み方法

- Webからのお申込みの場合 右のQRコードからもアクセスできます
徳島大学公開講座お申込み案内
(<https://www.cue.tokushima-u.ac.jp/course/>)



公開講座(時間制・一覽)
から講座を選択!

- 郵送でのお申込みの場合(申込書様式あり)
〒770-8502 徳島市南常三島町1丁目1番地 徳島大学人と地域共創センター一階

お問い合わせ

- 講座内容に関するお問い合わせ JICA四国 (担当:大森)
TEL:087-821-8825 E-mail: Omori-Miwa@jica.go.jp
- 申し込みに関するお問い合わせ 徳島大学人と地域共創センター事務室
TEL:088-656-7276 E-mail: cue7276@cue.tokushima-u.ac.jp

オンライン参加ご希望の方へ

- ご用意いただく物: パソコン、タブレット等(Zoomアプリをダウンロード済みのこと) LANケーブルもしくはWi-Fiに接続し、通信環境の良い所からご参加下さい。
- JICA四国担当者より、Zoomの詳細について受講前に直接メールにてご連絡をする予定です。
- 実施の1週間前に接続確認のため、オンライン上での説明 の機会を設けます。操作に不安のある方はぜひご参加ください。